

# DUALSPORTS SHODOSHIMA

## 27th デュアルスポーツ小豆島 SUPPORTED BY MC-Japan

### 現地調査レポート



▲あれ、こんなところあったかしら。。。

やるよ、今年は。

小豆島デュアルスポーツも27回目となりました。昨年は準備下見の段階で新型コロナウイルス感染拡大で開催が中止となり、このデュアルスポーツを楽しみにしておられたみなさまにはご迷惑をお掛けいたしました。

今年も現状は大きくは変わってはいませんが、ワクワクの開発などで徐々に以前の世の中に戻そうという動きがでてきております。オフィスアクションとしては少しでもこのイベントがみなさまの元気付けになればと今年も開催の方向で準備を進めております。

#### 現地のコロナ事情

2月28日に現地に行き今年の開催に向けて地元今の状況をおうかがいしたり予定ルートの調査など、事前準備をおこなってきました。

まずは新型コロナウイルスの状況について。昨年はクラスタの発生があったりしたものの今年に入ってから小豆島町で1名、土庄町で2名の感染者が発表されたので、1月11日以降は島内で新規感染者が出ていないようです。

主要産業が観光である小豆島、このコロナ禍で大打撃を受けていることもあり、デュアルスポーツを開催するということについては問題なし、ウエルカムですよという話をいただいています。しかし我々がこの島にウイルスを持ち込むなんてことはあってはならないこと。そのため参加をしていただくみなさまには厳重な感染対策を当日までおこなっていただきたいと思えます。また、当日は受付にて検温と問診票の提出をおこなっていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いたします。

#### ルートの現状

予定ルートの現状ですが、山中の林道は野生動物などにより路面が掘り返されそこに風雨での土の流出で20センチ相当の石が多数露出していたり倒木等の障害も多数あります。

これまでは技量に関係なく楽しんでいただけるコースを用意して皆さんをお迎えしていましたが、全体的に難易度が高くなってしまっているため初級の方々の走行出来る範囲が非常に少なくなり、今までのように幅広い層に楽しんで頂く事が少し難しくなっております。そのため、今回のデュアルスポーツは中級者以上またはチャレンジングスピリッツとガッツのある方を対象とさせていただきます。ご了承ください。



▶楽しめない倒木(笑)はちゃんと処理しています。

▲土が流れて岩が残る。しっかりとガレてます。



#### 3月17日受付開始

ルートは今まで通り基本コースと上級コースに分けて設定します。上級コースはガレ場や倒木丸太越えにはじまり、大地の浸食でできた深さ30センチを超える溝を横切る箇所などがあります。けっこうな走破力が必ず要です。亀岩も健在です。

基本コースは上級ほど難しくはありませんがスムーズに走行出来るルートではありません。両コースともに確実に難易度は上がっています。今年はフロント19インチ、リア16インチのミニサイズの車両で調査に入りましたがことごとくはじき返されました。寄る年波には勝てないようです。みなさんもぜひチャレンジしてみてください。

待ちに待った2年ぶりのデュアルスポーツ、みなさんとお会いできるのを心から楽しみにお待ちしております！

申込受付は3月17日の20時からとなります。オフィシャルサイトのDS特設ページからお申し込みください。オンライン・FAXいずれの方法でも申し込みいただけます。定員になりしだい締切となりますのでお早めにお手続きをお願いします。そして忘れがちなフェリーの予約を忘れずに。現地で宿を取られる方もお早めの手続きをおすすめします。